



漢方製剤

モリタイチン

(乙字湯エキス製剤)

第2類医薬品

服用に際して、この説明文書を必ずお読みください。
また、必要な時に、読めるように大切に保管してください。

特 徴

モリ タイチンは、乙字湯（おつじとう）という漢方薬のエキスを飲みやすい顆粒剤にしたものです。本剤は、やや丈夫な体質の人に適し（虚弱な体質で出血が長引き、貧血、衰弱している人には適しません）、大便がかたくて便秘傾向のある人の痔核（いぼ痔）、きれ痔、便秘、軽度の脱肛に効果があります。



使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

1. 次の人は服用しないでください。
生後3ヵ月未満の乳児。
2. 本剤を服用している間は、次の医薬品を服用しないでください。
他の瀉下薬（下剤）
3. 授乳中の人は本剤は服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けてください。



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
 - (1) 医師の治療を受けている人。
 - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - (3) 体の虚弱な人（体力の衰えている人、体の弱い人）。
 - (4) 胃腸が弱く下痢しやすい人。
 - (5) 高齢者。
 - (6) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
 - (7) 次の症状のある人。
むくみ
 - (8) 次の診断を受けた人。
高血圧、心臓病、腎臓病
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消 化 器	吐き気・嘔吐、食欲不振、 はげしい腹痛を伴う下痢、腹痛

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。
その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしただけで息切れがする・息苦しくなる、 空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
偽アルドステロン症、 ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
下痢
4. 1ヵ月位（きれ痔、便秘に服用する場合には5～6日間）服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
5. 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

効能又は効果

体力中等度以上で、大便がかたく、便秘傾向のあるものの次の諸症：
痔核（いぼ痔）、きれ痔、便秘、軽度の脱肛

用法及び用量

次の量を食前または食間に、水またはお湯で服用してください。
(食間とは食後2～3時間を指します)

年 齢	1 回 量	1 日服用回数
成人（15歳以上）	1 包	3 回
15歳未満7歳以上	$\frac{2}{3}$ 包	
7歳未満4歳以上	$\frac{1}{2}$ 包	
4歳未満2歳以上	$\frac{1}{3}$ 包	
2歳未満	$\frac{1}{4}$ 包	

<用法及び用量に関連する注意>

- (1) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (2) 1歳未満の乳児には、医師の診療を受けさせることを優先し、やむを得ない場合にのみ服用させてください。

成分及び分量

本剤3包（1包2.5g）中に、次の生薬から抽出された乙字湯エキス3.6gが含まれています。

ダイオウ（大黃）……………1g	カンゾウ（甘草）……………2g
サイコ（柴胡）……………5g	オウゴン（黄芩）……………3g
ショウマ（升麻）……………1.5g	トウキ（当帰）……………6g

添加物として、乳糖、トウモロコシデンプン、ステアリン酸マグネシウムを含有しています。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。（誤用の原因になったり品質が変わることがあります）
- (4) 1包を分割して服用した残りは、袋の口を折り返して保管し、2日以内に服用してください。

- 本剤は天然の生薬を原料として製造していますので、製品の色や味等に多少の差異が生じることがあります。効果には変わりありません。

本剤についてのお問い合わせ先

大杉製薬株式会社 医薬情報部
〒546-0035 大阪市東住吉区山坂1-8-6
電話（06）6629-9058
受付時間 10時から17時まで（土、日、祝日を除く）

大杉製薬株式会社

大阪市阿倍野区天王寺町南1-1-2